

## 授業科目

## 臨床栄養学II

担当教員名 永井 徹	対象学年	2	対象学科	健栄
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	◎

## 授業の概要

臨床栄養学Iで学習した疾患、病態をさらに発展させ、諸疾患の栄養管理に必要な知識を修得するとともに、病態および病期における栄養療法の選択を学ぶ。

## 授業の目的

傷病者の病態や特徴に基づいた適切な栄養管理を行うために、疾患により栄養管理が異なることを理解し、栄養管理計画、評価および栄養補給法を修得する。

## 学習目標

1. 傷病者の病態や栄養状態に基づいた適正な栄養管理を理解できる。
2. 栄養アセスメントに基づいた栄養管理計画の作成、実施、評価に関する総合的なマネジメントの考え方を理解できる。
3. 疾患、病状に応じた栄養管理法を説明できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	代謝・内分泌疾患の栄養管理（甲状腺機能亢進症・低下症、クッシング症候群、その他）	講義	永井 徹
2	循環器疾患の栄養管理（高血圧、動脈硬化）	講義	永井 徹
3	循環器疾患の栄養管理（狭心症、心筋梗塞、心不全）	講義	永井 徹
4	骨粗鬆症の病態と栄養管理	講義	永井 徹
5	糖尿病腎症の病態と栄養管理	講義	永井 徹
6	腎疾患 1（糸球体腎炎とネフローゼ症候群の病態と栄養管理）	講義	永井 徹
7	腎疾患 2（慢性腎臓病の栄養管理）	講義	永井 徹
8	腎疾患 3（血液透析と腹膜透析の栄養管理）	講義	永井 徹
9	呼吸器疾患の病態と栄養管理	講義	永井 徹
10	血液疾患、感染症の病態と栄養管理	講義	永井 徹
11	消化器疾患 1（胃腸、クローン病、潰瘍性大腸炎の栄養管理）	講義	永井 徹
12	消化器疾患 2（肝炎、肝硬変、膵疾患の栄養管理）	講義	永井 徹
13	免疫、アレルギー疾患の病態と栄養管理	講義	永井 徹
14	臨床栄養学実習（臨地）に必要な知識（入院時食事療養）	講義	永井 徹
15	まとめ	講義	永井 徹

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	カレント臨床栄養学	明渡陽子、長谷川輝美、山崎大治 他	建帛社	2015 年	3,800円+ 税	
参考書	改訂第4版病態栄養ガイドブック	日本病態栄養学編	メディカルレビュー 社	2013 年	3,500円+ 税	
その他の資料						

## 評価方法

期末試験による評価

## 履修上の留意点

## オフィスアワー・連絡先

toru-nagai@nuhw.ac.jp